

広 報 第 119 号

# の む ら

2025 年 12 月

令和 7 年

発行人 区長 元井 孝  
 編 集 広 報 委 員 会  
 事務局 TEL・FAX0795-23-4639  
 人 口 7,066人(野村町)  
 (11月1日現在)



### 野村町秋祭り

10月11日・12日

(乗り子のみなさんのコメントは8面に掲載)



### 消防部長

参加して下さったみなさんのおかげで今年もいい祭りになりました。来年もまたみんなで集まり、力を合わせて神輿を担ぎましょう。ありがとうございました。



### 野村町行事

- 12月7日(日) 祇園祭
- 12月31日(水) ~ 1月1日(木)  
年未年始祭灯 5・6区担当
- 1月4日(日) 新年互礼会
- 2月1日(日) 初午祭

### 常任委員会 (野村町役員)

毎月第3火曜日

### 合同委員会 (野村町役員・町内会長)

奇数月第4火曜日

### 区議会 (野村町役員・町内会長・副会長)

偶数月第4火曜日

### クリーン作戦

3月1日(日) 春のクリーン作戦

### 野村公園清掃

3月1日(日) 4区担当

### 公民館行事

12月14日(日) 公民館大掃除

### 子供会育成会

1月11日(日) とんど

### その他

- ふれあい・いきいきサロン
- 自主防災訓練
- 健康教室
- 河川敷草刈り 野焼き 等環境整備
- 広報のむら発行
- 危険地点、水路の点検 整備
- 土地・建物の確認作業



### 西脇駅前イルミネーション見てくださいね

イルミネーションチームでは、昨年度に引き続き、ペットボトルタワーの設置を行います。ペットボトルタワー以外にも電飾をします。

一月になってもしばらくはイルミネーションを点灯しますので、是非西脇市駅に見にきてください。野村町民はもとより、西脇関係者等多くの方に口コミ、SNSでお知らせいただき、野村町の活動を多くの方に知ってもらえれば幸いです。



### みらフェスに参加しました

10/5 みらいえで開催されたみらフェスに、まちづくり推進協議会は「フランクフルトショップ」を出店しました。朝からあいにくの雨となり、野外には人が少なかったのですが、昼近くに雨足が弱まるにつれ来客が増え、我々のフランクフルト200本も13:30には完売しました。

来年、このイベントのスタッフをしてみたい方、一緒にやりませんか？ご応募お待ちしております。

## みらフェス

最後の2本を  
お買い上げのお客様  
との記念写真



### 野村町文化祭

町民相互の親睦と文化教養の向上を図るため、本年も文化祭を開催いたしました。出展数232（大人130、子ども102）、絵画35、写真7、書83、陶芸4、手工芸72、木工1、その他ジャンル29、と多くの素晴らしい作品を出展していただきました。

約450人の来場者があり、みなさんの目を楽しませてくれました。出展いただいた方、来場いただいたみなさん、ありがとうございました。来年もぜひ、みなさんの力作の出展をお待ちしています。

## 文化祭



特別イベントとして  
「お茶会」野村町茶  
道教室を開催しまし  
た。

9月14日（土）西脇ロイヤルホテルを会場に開催しました。約90名の参加をいただき、歌って踊って！？ 楽しいひとときを過ごしていただくことができました。会場の様子を、お聞きした声と合わせて紹介します。

# 敬老会

9月14日（日）

西脇ロイヤルホテル

笑いヨガで  
会場は  
大盛り上がり！

竜神太鼓の  
みなさんによる  
迫力の演奏

町内会長  
2区

4区 くらべさん さかいさん

よかったです。楽しかったです。今までで一番楽しかったです。ありがとうございます。みなさんによるしく伝えてください。

2区 かたおかさん

今日、参加しまして、たいへん楽しい敬老会で太鼓や踊りなど、楽しませていただきました。最後の踊りも一緒に踊りました。おもしろいものです。太鼓が気に入りました。私も一緒に叩きたいなと思いました。



野の華の会の  
皆さんのおどりに  
みなさんが参加！





#### 5区 ふじいさん

すばらしかったです。楽しかった。  
ちょっとマイクが聞き取りにくいところがあったのが残念でしたが、食事もおいしく楽しみました

#### 5区 えんどうさん

今日はよかったです。大いに楽しみました。ありがとうございました。

#### 4区 いしいさん まるやまさん

たいへんよかったです。楽しく過ごしました。ごくろうさまでした。

敬老お祝いの会は、「長寿のお祝い」と「高齢者の社会参加・生きがい促進」の一助となることを目的に開催しています。長年にわたり社会に貢献してきた高齢者の功績を称え、その長寿を祝福するとともに、高齢者自身や地域の人々が互いに感謝や敬意を深める機会となることを目指しています。高齢者同士の交流や、楽しみながら心身の活動を促すことにつながるよう計画しています。

野村町では、「参加するのが楽しくなるまち 野村」を目指して、様々な活動を計画しています。みなさんもぜひご参加ください。

野村町は毎年、100歳と90歳を迎えられたみなさんに「長寿お祝い」を実施しています。

今年度は100歳1名、90歳、31名の方々を訪問し、お祝い記念品を手渡しています。





# 野村町秋祭り

10月11日土・12日日



秋祭りが  
開催されました



## 各区の子供神輿と、子供会のビンゴ大会



乗り子たちの宮入は、足に土がつかぬよう、お父さんたちの肩車に乗っておこなわれます

## なまずおさえ神事

伝承によると、天文11年（1542年）石上神社に奉納されていた宝刀が盗まれ、盗まれた宝刀は姫滝に落とされました。滝に潜り宝刀を探し出し、再び奉納しようとしたところなまずに変わってしまいました。神罰を恐れ、川の中で宝刀を探すことを神事として行うようになった、と言われています。

記録に残る最古のなまずおさえ神事は1704年のものだそうです。「兵庫県重要無形民俗文化財」に指定されており、現在は保存会のみなさんによって受け継がれ守られています。





出発前の神事 厳かな行事です



野村町の1区から7区を巡行しました

# 乗り子みなさんに感想をお聞きしました



## 神戸 快知

楽しかったです。宮入りの時が一番楽しかったです。お父さんに担いでもらったのも楽しかったです。歌を覚えるのは大変でした。やりがいがあるので、後輩の子たちもぜひ乗ってください。

## 西山 蓮

お父さんが消防団員なので今までの祭りを見ていました。僕も乗りたいと思って、乗り子になることにしました。テスト前になったときなど、覚えることが多くてたいへんな時もありましたが頑張りました。

## 橋本 陸

去年の祭りを見て、楽しそうで、僕も乗り子になりたいと思いました。やって楽しかったです。消防団のみなさんには練習のときもたくさんお世話になりました。ありがとうございました。

## 高尾 慎次朗

お母さんに奨められて乗り子になることにしました。乗せてもらえてよかったです。差し上げのときがすごく揺れて楽しかったです。練習はしんどいときもあつたけれど、優しく教えてもらいました。この経験を生かしてこれからも頑張ります。



## 廣田 海渡

去年の乗り子の人たちを見て、かっこよかったので乗り子になりたいと思いました。実際に乗ってみても楽しかったです。宮入りの時が一番楽しかったです。神輿が揺れる時でもぜんぜん怖くありませんでした。乗ってよかったです。

## 粟飯原 結生

乗ってみてもおもしろかったです。ほとんど毎日練習することは少し大変でしたが、歌や叩き方を覚えることができました。やってよかったです。きっと将来、自慢できる思い出になると思っているので後輩たちもやったほうがいいと思います。いい経験になりました。



## 林 海道

親にすすめられて乗り子になりました。最初は不安でした。実際に乗ってみると楽しかったです。本番では大勢の人が見てくださっていて、頑張っていて練習してきたよかったです。

## 福寿会 藤原敏伸さん

福寿会は消防団のOB会です。太鼓に関わる行事などで、現役の消防団に協力しようという趣旨で結成されました。

野村町では、45年くらい前に当時の先輩方が、それまでなかった太鼓を始め、10年以上をかけて、歌や、乗り子の服をはじめ様々なことを作り上げてきました。一時期、乗り子が集まらない時期もあったのですが、近年は4人以上が集まる状況になっています。乗り子の歌を教えたりするために、福寿会が練習に関わっています。互いの協力があつて現在の太鼓を維持しており、この形を将来に伝えていきたいと思つています。乗り子になられた方も、将来にはぜひ太鼓に関わっていただきたいと思つています。

親御さんや、野村町の役員さん、ほかにも太鼓に関わってくださいる方も大勢おられます。これからも太鼓を大きく盛り上げていきたいと思つています。ご協力をよろしくお願ひします。

## 編集後記

広報委員長 絹川 和彦

「敬老お祝いの会」「秋祭り」「野村町文化祭」と、秋は野村町の大きな行事が行われました。

「野村町まちづくり推進協議会」としては、ミラフェスへの参加、花いっぱい運動、年末のイルミネーションの計画制作、などの活動をすすめています。今年も野村町秋祭りが、多くの方々の方で盛大に開催されました。

長く続く「なますおさえ神事」はもちろん、太鼓の乗り子を勤めてくれた七人の頑張り、そしてその指導に当たってくださいたみなさんや、乗り子たちのサポートをする消防団員のみなさんの姿を拝見して、「まちの伝統・文化」が受け継がれていることを感じました。

みなさんからの情報、ぜひお寄せください。